

水源の森林づくり

豊かな森、豊かな水を
私たちの手で



県では、将来にわたって良質な水を安定的に確保するため、「水源の森林づくり」に取り組んでいます。県民共通の財産である森林を、県民と行政が力を合わせ、森林所有者とともに整備していくことにより、水源かん養はもとより、大気の浄化や土壌の流出防止など、さまざまな森林の公益的機能を高めていこうとするものです。



水源の森林づくりは、城山ダム、宮ヶ瀬ダム及び三保ダムの上流を中心とした約60,900haの森林を対象として、その中の私有林約42,000haのうち、25,800haについて公的管理・支援を行っています。

目標とする林型

活力ある広葉樹林

林内植生が豊かな、地域の自然環境に適応している広葉樹林



健全な人工林

間伐等の手入れが行き届いている人工林



巨木林

樹齢100年以上の森林



複層林

高い木と低い木からなる二段の森林



針広混交林

針葉樹と広葉樹が混生する森林



水源の森林づくり事業の確保等の実績

(単位: ha)

	平成29~29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計(H9~R4)
水源分収林	530.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	530.70
環境保全分収林	213.77	326.96	181.00	121.52	241.54	192.30	1,277.09
水源協定林	12,617.62	138.17	78.68	79.59	27.96	12.41	※12,952.60
買 取	1,201.87	7.06	5.68	0.00	3.26	0.00	1,217.87
長期施業受委託	1,355.40	179.85	236.80	183.46	175.52	214.96	2,345.99
協力協約からの移行面積(内数)	(545.05)	(93.34)	(137.72)	(133.93)	(87.18)	(99.36)	(1,096.58)
協定林からの移行面積(内数)	—	—	—	—	—	(1.83)	(1.83)
協力協約	4,646.93	32.89	32.40	44.37	52.86	38.83	※3,751.70
寄付森林	371.36	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	371.36
合 計	20,937.65	684.93	534.56	428.94	501.14	458.50	※22,447.31

※は長期施業受委託への移行分を差し引いた面積。

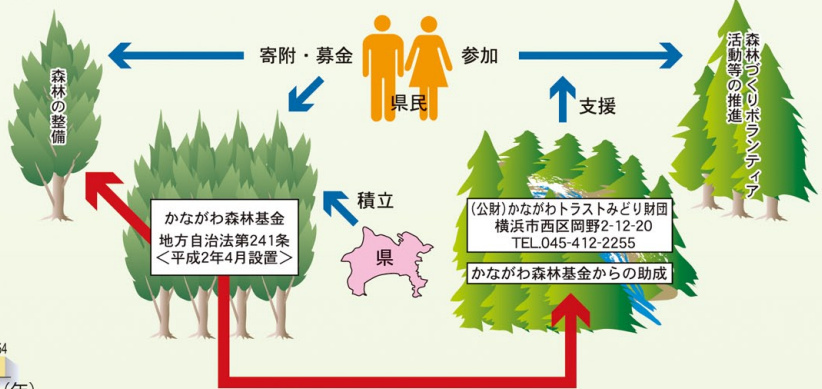
水源の森林づくりの県民参加

水源の森林づくりは、森林づくりボランティア活動や寄附・募金など県民の皆様の参加・協力をいただきながら進めています。

特に、企業・団体の皆様には森林再生パートナーとして、継続した寄附と森林づくりボランティア活動等により、協力いただいております。(令和5年11月1日現在47企業・団体)。

いただいた寄附・募金は、直接、水源林の整備にあてるとともに、かながわ森林基金に繰り入れ、その基金からの助成により、ボランティア活動の支援等を行っています。

森林づくりボランティア参加人数



かながわ森林塾

林業の担い手の確保・育成を着実に進めるため、平成21年度に担い手育成の研修機関として「かながわ森林塾」を開校しました。ここでは、林業の仕事をしてみたいという人たちから、高度な知識・技術を学びたいという既就労者の人たちまで、様々な技術レベルに応じた研修を行っています。

研修対象	研修コース名	研修コースの内容
林業就業希望者	森林体験コース 演習林実習コース	○森林・林業に関する体験実習、座学 ○演習林での現場研修、座学
中 堅 技 術 者	素材生産技術コース	○間伐材搬出促進のための路網整備・機械集材の技術研修
上 級 技 術 者	流域森林管理士コース	○森林・林業に関する実技講習、座学、資格取得のための技能講習



かながわ森林塾演習林実習コース 間伐実習(県立21世紀の森)